2018年11月24日
NO.104

ぶったぁ通信

発行　社会福祉法人　ぶったぁ福祉会
〒六五六-二四〇一　淡路市岩屋四八八の一
みんなの家TEL　(0799)70-6145
みんなの家Fax　(0799)70-4001
携帯電話　090-8211-5087

新しい施設で出発だ

中谷勇一

九月下旬にやっと改築工事が終わり、一ケ月をかけて引っ越しを行いました。新しい場所での「ぶったぁ福祉会」の始まりです。事務所と生活介護、就労継続支援B型（パン工房）は石屋小学校の敷地内にある旧幼稚園の一階になります（地下一階は小学校の倉庫）。二階は学童保育です。

三年前に淡路市に石屋小学校付属幼稚園跡地利用の要望を伝え、岩屋地区連合町内会の皆さんからも「ぶったぁの幼稚園跡地使用の要望書」を市に提出していただきました。二年間、市との協議を進め、今年六月に入札を行い、㈱関西ハウスさんに改築工事をしてもらうことに決まりました。

資金的には、一昨年、グループホーム「いろは」を建てたばかりなので自己資金だけでは苦しい状況でした。そんな時、「財団法人神戸やまぶき財団」から一千万円の補助金の決定通知書が送られてきて、大きな安堵と感謝の気持ちで一杯になりました。また、多くの方々から思いを込めた寄付金もいただきました。ありがとうございます。不足分千五百万円は日本政策金融公庫から借入しました。

私達は四十年前、障がいがあっても地域の保育所・幼稚園・小学校・中学校で「共に学び・共に育つ」ことを求め活動して来ました。そんな経緯もあり「ぶったぁ」を利用しているメン

バーの多くは石屋小学校付属幼稚園の卒業生であり、その思い出がいっぱいの場所で、これから活動できることに感慨深いものがあります。障がいがあるなしに関係なく、人は誰かとつながりながら生きています。地域にこだわることは、孤立しないことであり、一緒に歩いてくれる人とつながることだと思います。どうかこれからも私達「ぶったぁ」とつながり、ご支援とご協力をお願いいたします。

職員募集

職種：生活支援員

◇みんなの家
利用者の日常生活及び授産活動の支援を行っていただきます。

◇グループホーム
障害者が利用するグループホームでの利用者の 生活全般の援助を行っていただきます。

詳しくはお気軽に問合せ下さい！

「ぶったぁのお菓子」販売ご協力に感謝！！

- かんぽの宿 淡路島
- ゆうらぎ（特養）
- パルシェ物産館
- 社協一宮支部
- 柴宇淡路食彩（株）
- せきれいの里
- イオンサロン
- アワジリカー
- カプチーノ
- 淡路市役所
- 佐野デイサービス
- 栄光園（特養）
- 聖隷淡路病院
- サナあわじ（株）（聖隷淡路病院売店）
- あわじ花さじき
- 花の店ぶったぁ
- 食堂ひとヤ　み

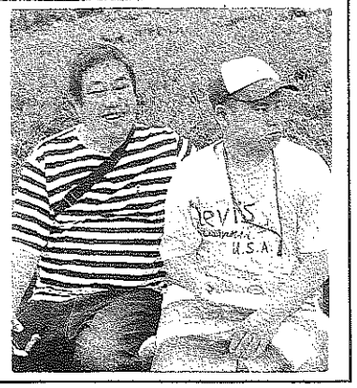
<<蒜山高原1日旅行>>

7月11日(水)

西日本豪雨災害で近くの総社市が大変な時でしたが、「観光支援」ということもあり、安全を確認して行ってきました。観光バスを1台貸し切り、48名が参加しました。ドライブの好きなメンバーにとって蒜山までのバスの中も楽しみのひとつ。

途中休憩が2回あり、トイレに行くのも賑やか。ジャージー牧場に到着し、レストランで昼食。それぞれ注文していたメニューが運ばれてきます。どれを見ても美味しそうに見える。食後はのんびりと休憩です。ビジターセンターの裏手に広がる広大な育成牧場を散歩しましたが、思ったほど牛はいませんでした。（牧場が休み？）それでもしっかりとジャージー牛の牛乳を使ったソフトクリームは食べました。

次にハーブパークにバスで移動。ハーブ園をゆっくり見学。どちらかと言うとハーブより土産物を見る方に必死なメンバーがいます。また、ゆっくりとティータイムを楽しんでいるグループもいます。ハーブ園を出て、土産物目的のサービスエリアに寄りました。おみやげも買い楽しい1日が終わりました。運転手さん、ご苦労様でした。



授産事業

パン工房担当　保地みちか

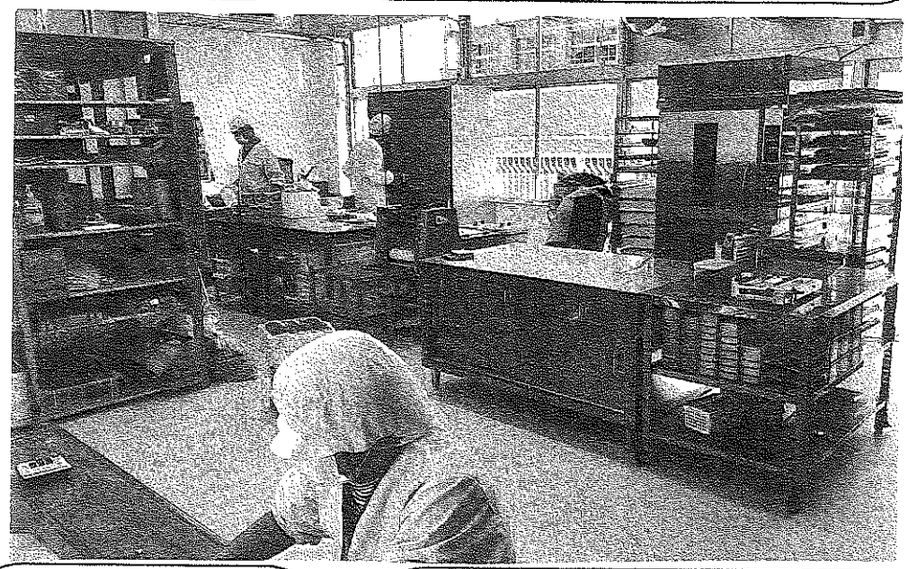
新しい施設に引っ越すにあたり、パン・お菓子工房を新たに作っていただきました。以前に比べると、ワークスペースが大きくなって、広々とした空間が気持ちいいです。

今の一番の悩みは、いい工房を作ってもらったのに販売ルートが広がっていないことです。ぶったぁでパンやお菓子を作って販売していることを、ほとんどの方が知らないのではないでしょうか。新しくなったこの機会に、もっともっとぶったぁの商品を知っていただけたらいいなぁと思っています。

食堂担当　東千歳

夢舞台に、新せん薬局さんの建物をお借りして、「食堂ひとやすみ」を開店して5年になります。

『安くておいしいものを！毎日食べても安心！』の思いに応えて作っています。



草刈り担当　高辻芳幸

今年の夏の暑さは凄まじく、外での作業は大変でした。しばらく放置していた畑や空き家の庭等の草の処理を汗を思い切りかきながら、それでも誰一人熱中症になることなく頑張りました。綺麗になったところを眺めていると、この仕事のやり甲斐を感じられます。

暑い時期（特にお盆あたり）までは注文件数が多いのですが、それを過ぎると件数が少なくなり、一年を通して安定して収入が得られないことが草刈りの悩みです。

花の店担当　尼崎良一

岩屋商店街に、立谷さんの車庫をお借りし、「花の店」を開いて20年になります。

花博を頂点にお客様も少なくなりましたが、色鮮やかな花たちとメンバーが、笑顔で声を掛けています。

「いらっしゃいませ」

<<ピープルファーストの活動>>

ピープルファーストってなに？

ピープルファーストは、1973年、アメリカのオレゴン州で　ひらかれた会議で、ハンディのある当事者が「ちえおくれ」や「知的障害者」とレッテルをはられることがどんなにいやか、ということをはなしあい、「人にどのようにしられたい？」ときかれ、「わたしたちは『しょうがいしゃ』であるまえに人間だ」とこたえたのがきっかけで生まれました。

1991年、「ピープルファースト」の全国組織として、世界ではじめて「カナダ・ピープルファースト」ができました。そして、アメリカにも組織ができ、その考え方や活動が日本でも当事者の運動としてひろがってきました。「自分たちのことは、自分たちで決める」という親や職員が決めるのではない『自己決定』からはじまった当事者運動です。

〈ピープルファーストジャパン　ホームページから〉

●7月16日(月)
「兵庫ピープルファースト・バーベキュー交流会ｉｎ淡路」

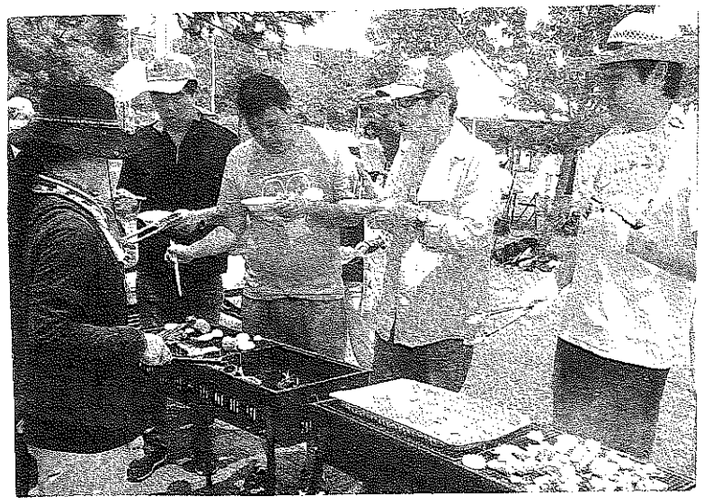
兵庫ピープルファーストの夏の恒例行事のバーベキュー大会。この間は、淡路の担当になっています。当日までに食材の買い出し、機材や道具の準備・送迎と結構忙しいです。当日は、機材等の運搬・準備・送迎と結構忙しいです。

阪神間の仲間50名が淡路島国営明石海峡公園バーベキュー広場に集まりました。代表のあいさつ、津久井やまゆり園・三田市監禁事件に怒りのアピールの後、バーベキューの始まりです。肉や野菜等をどんどん焼きますが、次々に食べられ、追いつきません。焼く側の人も交代しながらみんなのお腹を満足させます。

食べて、しゃべって、のんびりして、時間が過ぎます。後は、残っている食材を焼いて食べて、片づけます。最後に、兵庫ピープルファーストの今後の活動日程を確認し終わりました。

●9月22日(土)
「兵庫ピープルファースト交流会」

尼崎市立すこやかプラザの多目的ホールにて行われました。いつもの会議よりも多くの仲間たちが集まり、自己紹介のあと、ゲームやダンスで盛り上がりました。汗だくで楽しみました。



もとまちハートミュージアム2018

6月9日(土)

障がいがある人もない人も、高齢者も子どもも、すべての人がともに生きてゆくことを喜びあえる、福祉コミュニティづくりをめざしています。障がい者アート作品展、WAKUNと絵を描こう、コンサート、ハートショップ等があり私達はお菓子を売りました。

第13回淡路市夏まつり

7月22日(日)

淡路島国営明石海峡公園で行われました。ステージイベント、体験ブース、ふれあい移動動物園、キッズあきんど、模擬店等々賑やかでした。毎年人気を集めるのが、ぶったぁの「おもちゃ」と「輪投げ」のコーナーです。五千発の花火が最後を締めくくりました。

岩屋盆踊り大会

8月15日(水)のタベ

小雨模様の中、すこやかセンター一階会議室で踊りました。

太鼓に三味線、おはやしが会場を盛り上げます。子供も大人も慣れた手振りで岩屋音頭を楽しんでいます。お菓子やさをり織りも売れました。

平成30年度兵庫県特別支援教育研究協議会研究大会並びに淡路地区学級経営（特別支援教育）研究会

8月21日(火)

淡路市立サンシャインホールで行われ、お菓子を売らせていただきました。先生達の実践発表、田島先生の記念講演、演奏発表のひとつとして「ぶったぁ福祉会」で手話歌を元気にやりました。

第8回淡路障がい者支援の集い ～障がい者スポーツ体験会～

8月22日(水)

淡路障がい者自立支援協議会主催で南あわじ市文化体育館で行われました。元パラリンピック水泳日本代表の伊藤真波氏の講演、バイオリン演奏、スポーツ体験等が行われました。

第20回淡路栄光園夏祭り

8月26日(日)

淡路栄光園デイサービスルームにて行われました。私達はお菓子を売らせていただきました。職員による太鼓、模擬店や盆踊り（岩屋音頭や在所音頭）などがありました。

第68次津名教育研究集会

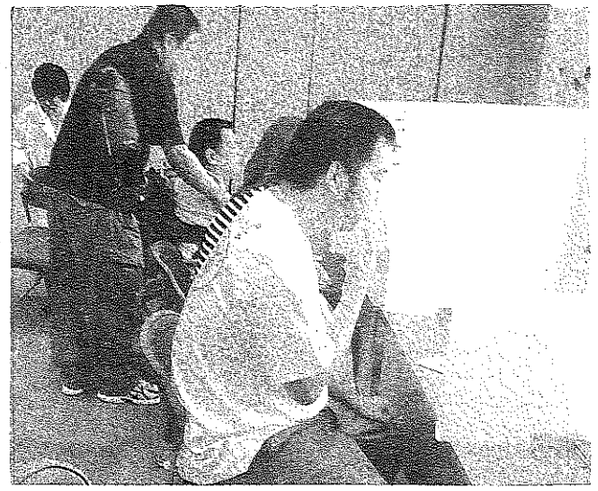
8月26日(日)

津名教職員組合主催で淡路文化会館で行われました。私達は、販売をかねて参加しました。柔道家の正木健人氏の講演、児童・生徒作品展、先生達の教育実践の発表による分科会等がありました。

主催者の津名教職員組合とは、「ぶったぁ」がまだ生まれていない40年余り前からのおつき合いです。障がいがあっても地域の学校に入学できるよう、学校や教育委員会に呼びかけ、保護者と共に学習会などを開いて活動していました。

先生方の力は、淡路市の障がい児教育を推進し、全国各地から高い評価を得ました。

今では、医療的ケアの児童も受け入れられ、インクルーシブ教育の先頭に立ってることを淡路市民として誇りに思っています。



平成30年度まちぐるみ健診

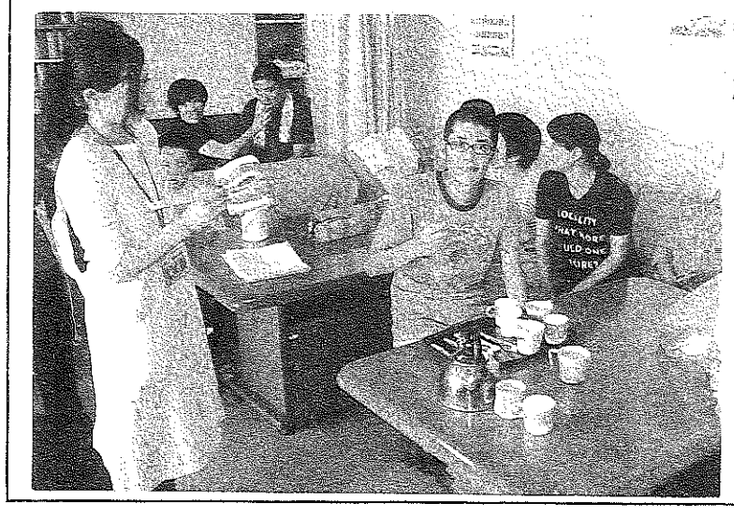
9月14日(金)

岩屋すこやかセンターであり、今年はメンバー15名が健診を受けました。すべてスムーズとはいきませんでしたが、知り合いに声をかけてもらったり、現場の担当者の力を借りて無事終わりました。

平成30年度歯科検診

9月18日(火)

障がい者（児）施設における歯科検診及び歯科保健指導事業に申し込み、行われました。藤歯科医師による歯科検診及び歯科衛生士による健康教育（ブラッシング指導）がありました。



第10回津名福祉まつり

10月6日(土)

淡路市社会福祉協議会地域支えあいセンターつな主催で行われました。地域の福祉関係団体やボランティアグループ等の力あわせの場として、地域住民のボランティア活動への参加機会の提供として地域福祉イベントを開催しています。

佐野デイ秋まつり

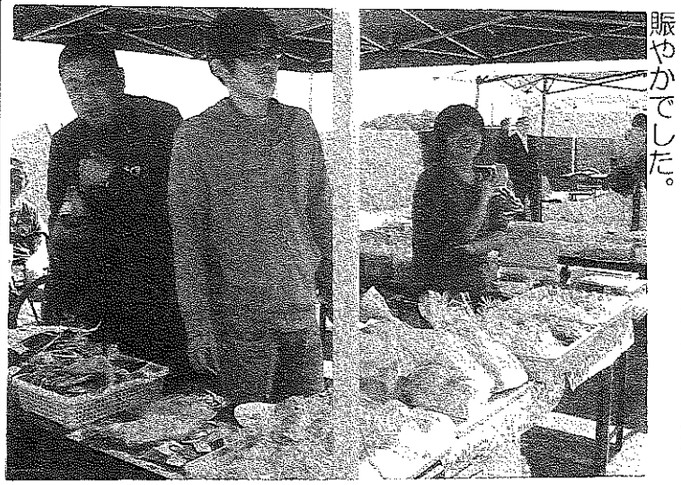
10月7日(日)

佐野デイサービスセンターであります。国生み太鼓やちずる&二郎の舞台、バザー、模擬店等がありました。国生み太鼓では、メンバーも太鼓を叩かせていただきました。みんな、得意顔になって叩いていました。お昼もいただき大満足でした。

第13回がいなハピくるまつり

10月13日(土)

『住民が主体の福祉のまちづくり』を合言葉に淡路市ボランティア市民活動センターと淡路市社会福祉協議会地域支えあいセンターいわや主催で岩屋すこやかセンターで行われました。ハッピーステージでは太鼓や踊りがあり、体験コーナー、健康コーナー、屋台や作業所のお店等賑やかでした。

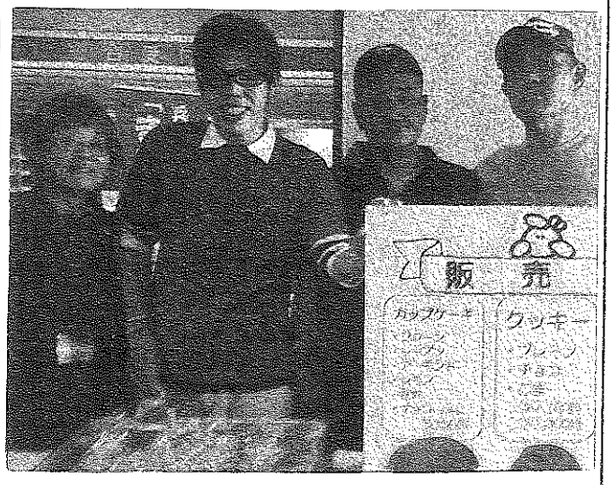


第13回東浦ふれあいまつり

10月21日(日)

『一人ひとりを大切にできるまちづくりをめざして』を合言葉に淡路市社会福祉協議会地域支えあいセンターひがしうら主催で東浦事務所&東浦すこやかセンターで行われました。私達は、パン・お菓子・花を売りました。野外ステージ・屋台コーナー・体験コーナー等がありました。

せいれい健康祭り



10月21日(日)

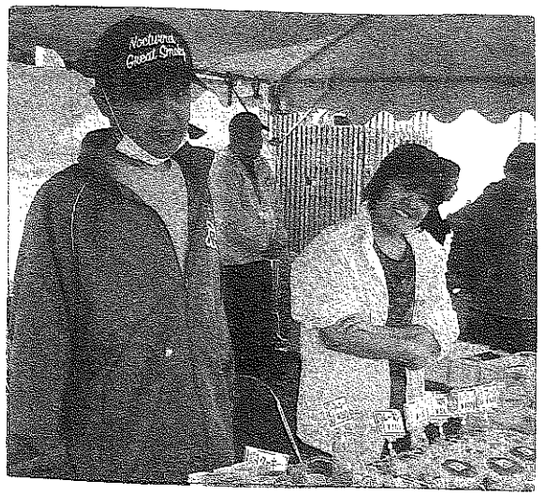
毎年、聖隷淡路病院で行われている健康まつりに参加し、お菓子やさをり織りを販売させていただいています。

メンバーは販売の合間に体重や血圧を測ってもらい、講演を聞いたり、健康について学習しています。

淡路島国営明石海峡公園 ガーデンマルシェ

10月27日(土)・28日(日)

芝生広場で行われました。私達は、淡路ロゲートの入口山側でお店を出しました。公園は秋の花でいっぱい。芝生広場ではたくさんの子供たちが元気に遊んでいました。

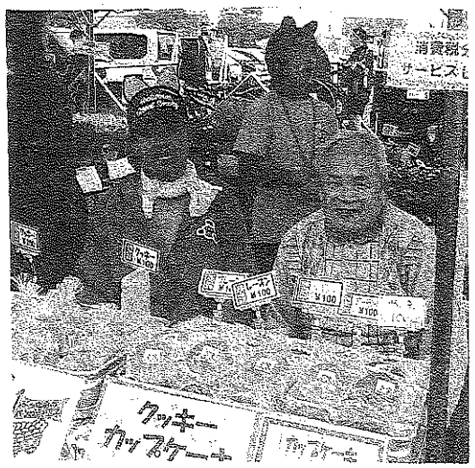


あらたエコフェスタ

11月3日(土)

社会福祉法人シティライト主催で、神戸の荒田公園でありました。毎年参加させてもらっていますが、天候に恵まれないというイメージがありました。ところがなんと、今年は晴天のど真ん中での開催となりました。私達も晴れ晴れとした気持ちでお菓子と花を売りました。

第8回道の駅まつり ～猫美術館のある『道の駅』東浦バスターミナルパーク～



11月4日(日)

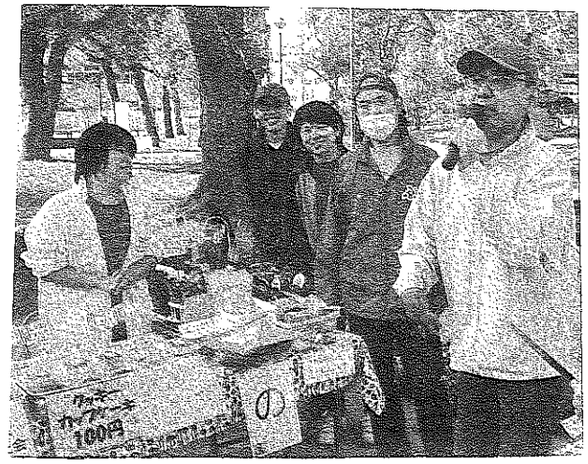
あわじ文化村協議会主催で行われました。各種イベント、模擬店、子供たちが販売体験する「キッズあきんど!」、フリーマーケット等があり、にぎやかな1日でした。今年も、中浜稔画伯による墨絵実演がありました。

ウィズアス花植え交流

11月7日(水)

NPO法人ウィズアスが管理している、神戸海洋博物館前にある花壇の花の納品と花植え交流をしました。車2台に花を乗せ13名で参加。大量の花をみんなで植えた後、カレーを食べ、買い物をして、満足な1日でした。

七市拡大版2018『あの日の思いやりの心を忘れぬために』



11月11日(日)実行委員会主催で、新長田駅にある鉄人広場で行われました。今年のテーマ「風化させないでその記憶」です。福祉事業所の自主製品・各種屋台・ステージ・展示（神戸・長田～水害の記憶）等々があり賑やかでした。

震災復興！元気もちつき大会2019

みんなが互いに助け合った「あの日」を忘れない為に、さあ、みんなで元気にもちつきをしましょう！

◆日時　：　1月19日（土）13：00～14：30
◆場所　：　花の店ぶったぁ（岩屋商店街）
◆主催　：　社会福祉法人ぶったぁ福祉会

おもちのふるまいもあります。お気軽に参加してください。

当日、ぶったぁのお菓子やパンの販売も行います。よろしくお願いします。

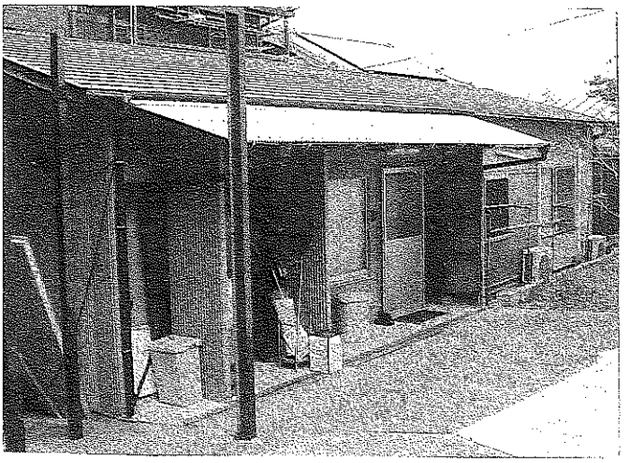
グループホーム

グループホームを利用する障がい者につき、主として夜間において、共同生活住居において入浴、排せつ及び食事等の介護、調理、洗濯及び掃除等の支援やその他の必要な日常生活上の世話を行なっています。

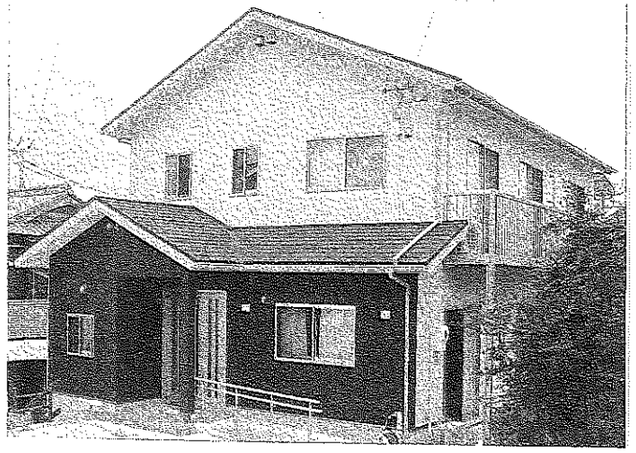
グループホームは、障がいのある人たちが町で生きるための拠点であると共に、一人住まいの足掛かりとしても大事な事業と考えています。

ここ数年、帰るべき家庭がない人たちの利用が増え（11名中の内8名）、それにともない、就労への支援や病気などの対応が増えて来ています。しかし、共に歩いてくれる職員の確保が難しい状況にあります。共に歩いて下さる職員募集中ですので、よろしくお願いします。

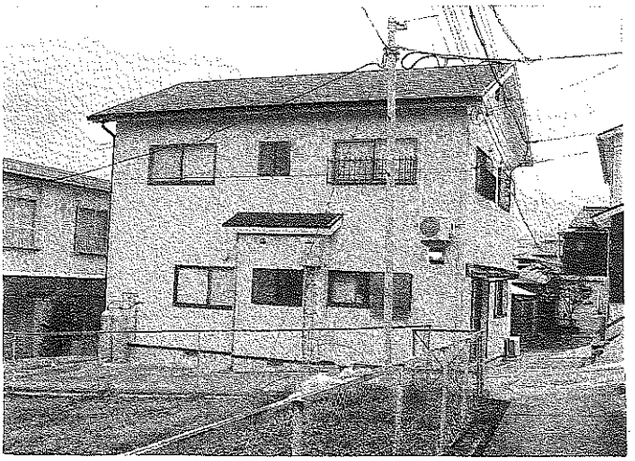
2008年「ここから」、
2012年「歩歩」、
2016年「いろは」オープン。



★「歩歩」
- 女性向け
- 定員3名
- 現在の利用者3名
（職員朝夕、夜間１名）



★「いろは」
- 男性向け
- 定員６名
- 現在の利用者５名
（職員朝夕2名、夜間１名）



★「ここから」
- 男性向け
- 定員５名
- 現在の利用者３名
（職員朝夕2名、夜間１名）

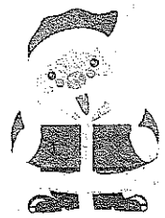
ぷったあ クリスマス会 2018

Merry X'mas

とき … 12月19日（水） 12:00～15:00

ところ … 岩屋事務所（すこやかセンター1階）

＜ プ ロ グ ラ ム ＞



① 開会のあいさつ

～昼食タイム～

② 紙芝居他 （ぴょんぴょん座）

③ 手話歌の発表 （メンバー全員）

④ ゲーム （商品いっぱいのお楽しみゲーム）

⑤ クリスマスプレゼント （サンタ登場）

⑥ 閉会のあいさつ

会費 … 大人 ～ 300円 / 小人 ～ 100円

昼食に、簡単な軽食をご用意しております。

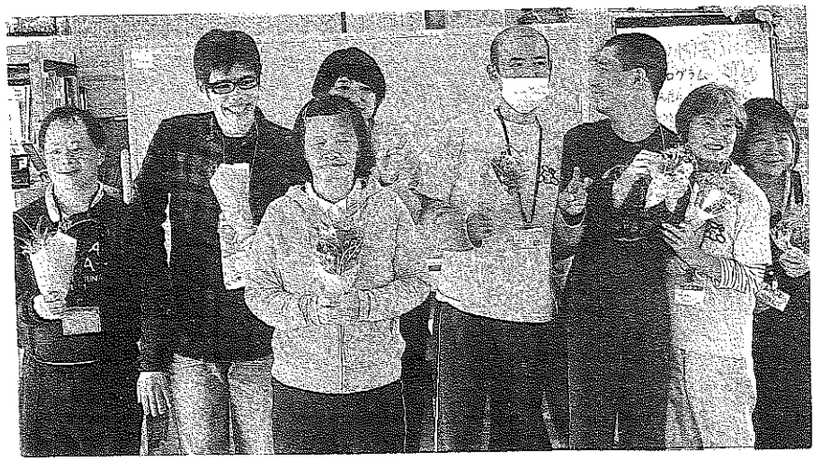
どなたでも参加していただけます。参加される方はご連絡下さい。

問い合せ先 社会福祉法人ぷったぁ福祉会

TEL 0799－70－6145

●8月10日(金)
室内でペットボトルを用いた風鈴を作りました。色とりどり、十人十色のデザインで綺麗な音のでるものが出来ました。

●9月14日(金)
この日は毎年心待ちにしているさつま芋ほりをしました。「おっきい!」と掘った芋の大きさに驚きつつ、みんな笑顔でした。



●11月9日(金)
中にドングリやひまわりの種を入れたマラカスを作りました。それを使って『幸せなら手を叩こう』等を演奏しました。

海峡フレンズの皆さん、いつもありがとうございます

【ご寄付ありがとうございます】

（平成30年1月4日～・平成30年11月15日敬称略）

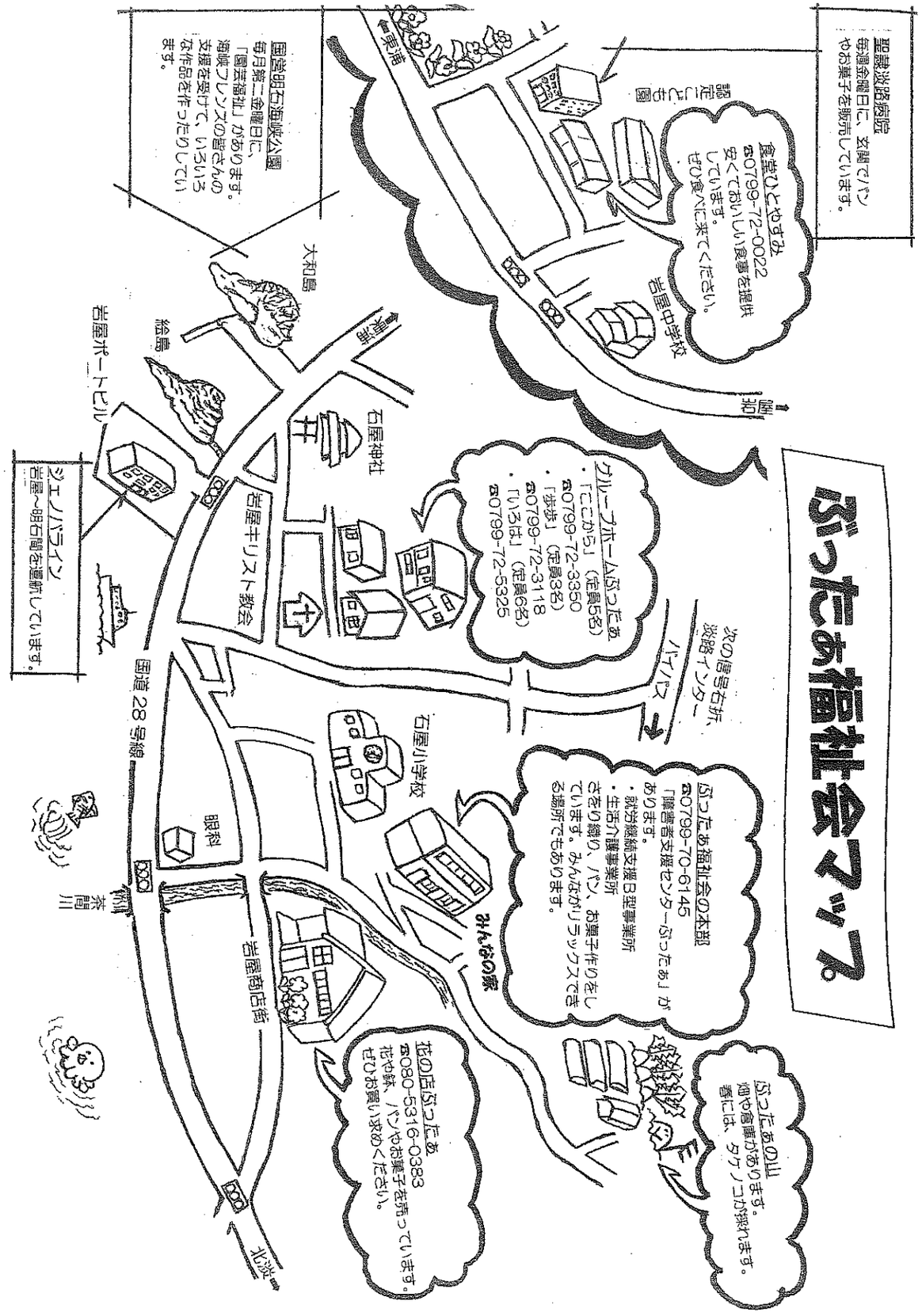
川野耕治・中谷勇一・松田和義・川端正男・
平田國雄・山谷育代・NPO法人ウィズアス・
CHIZURU・村上二郎・川口みどり・
富永清子・片山輝久・竹代昭久・栗山一宇・
広瀬妙子・江戸信夫・加藤公朗・
鈴木利美・丹野好春・尼崎和美・尼崎和良・
淡路キリスト教会・高須弥生・凪喜代子・
隅田由紀子・野島勇・大坪礼子・
岩屋キリスト教会・永井満・辻ふみえ・
東根佳子・モンマート中村・小南廣之・
片山慎也・大村美紀・桑名泰広・鈴木俊範・
鈴木美加・長野元昭・澤井健治・田島英子・
大村美紀・佐藤忠昭・松田和義・山本和美・
片山商店・安藤眞一・徳梅リカ・
しおかぜ診療所岡野浩和・竹代栄二・
大濃弥生

～ご協力ありがとうございました～

ご寄付のお願い

「ぶったぁ福祉会」では、障がい者の地域生活を支援するために様々な事業を展開しています。どんな障害があろうと、働き、社会参加していく場を広げようと日々取り組んでいます。そのようなぶったぁ福祉会の理念を実現するために、財政的な面でご支援いただける方を募集しています。
金額はいくらでも結構です。宜しくお願い致します。

◇ご寄付いただく場合には、申請書に記入が必要になります。
◇社会福祉法人への寄付には、税制上の優遇処置があります。
確定申告時に、寄付された領収書を提出してください。

【お振り込み先】
淡陽信用組合　岩屋支店（店舗番号023）口座番号0146231
社会福祉法人　ぶったぁ福祉会　理事長　中谷 勇一

【お問合せ先】
ぶったぁ福祉会事務局　会計担当　立木
（電話番号　0799-70-6145）